

つなぐ



<現在の設立状況(28.10.1)>

まちづくり協議会	20 地区
まちづくり協議会準備会	1 地区

発行：松山市役所 市民参画まちづくり課 TEL:(089)948-6963 FAX:(089)934-3157

H P : <http://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/machizukuri/chiikicomunity/machidukuri.html>

Vol.9



～生石地区まちづくり協議会～

垣生山に登ろう!



8月11日(木) 祝日、山の日に合わせて

「垣生山に登ろう会」が開催されました。



垣生山について

垣生山は生石地区にある標高118mの山です。かつては山頂に垣生山城という城がありました。現在は公園や展望台が整備されて桜が植えられており、春には山がピンク色に染まります。頂上からは市内が一望でき、松山空港を離発着する飛行機の撮影スポットにもなっています。



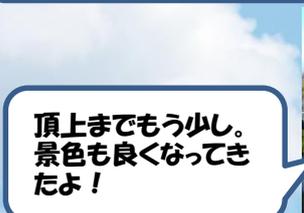
30分ほどで頂上に到着！松山市内が見えたよ。

運が良ければ飛行機の離発着を見ることができるよ。



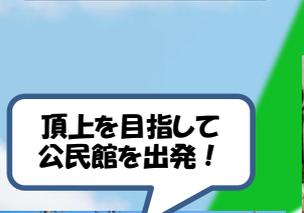
長年、生石地区に住んでいますが初めて垣生山に登りました。帰省中の孫と一緒に登れてよかったです。

暑くて疲れたけど楽しかったです。夏休みの宿題の絵日記に今日の感想を書きます。



頂上までもう少し。景色も良くなってきたよ!

登山道の途中には陽光桜やコスモスが植えられているよ。



頂上を目指して公民館を出発!

登山口には石柱や案内看板が設置されているよ。

この日は、地元の方を中心に約50名が参加し垣生山に登りました。登山道はまち協の垣生山整備部の方を中心にきれいに整備され、とても登りやすくなっています。

30分程で頂上に到着。頂上は公園や展望台が整備されており、参加者は遊具で遊んだり、頂上からの景色を楽しんだりして過ごしていました。

参加者の中には、この日初めて垣生山に登ったという方もいて、地域の新たな魅力に気づいた方も多かったようです。まち協では、今後も季節ごとに「登ろう会」を計画しており、生石地区のシンボルである垣生山を活用したまちづくりが進められています。



8月1日付で松山市に4名の地域おこし協力隊が赴任しました。今回は、浅海地区と五明地区で活動する2名の隊員をご紹介します。森田さんは浅海まち協、橋本さんは五明まち協とそれぞれ協力して地域おこしに取り組んでいます。



浅海地区 地域おこし協力隊
森田 健嗣（もりた けんじ）さん 41才
広島県出身 趣味は読書、特技は英語。

特集 地域おこし 協力隊



五明地区 地域おこし協力隊
橋本 英一（はしもと ひでかず）さん 49才
大阪府出身 趣味はフィットネス。

地域おこし協力隊とは？
都市地域から過疎地域に生活の拠点を移し、地域に居住して、地域ブランド、地場産品の開発・販売・PRや、農林水産業への従事、住民の生活支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取り組みです。

Qなぜ地域おこし協力隊に？

以前、不動産関係の仕事に就いていました。その際空き家の活用に関心を持ちました。地域おこし協力隊として将来的には空き家を活用した地域活性化に取り組みたいと考え応募をしました。

Q松山の印象は？

赴任するまでは旅行で一度来たことがあるだけでした。読書が好きで、「坊っちゃん」や「坂の上の雲」を読んだことがあり、文学のまちというイメージがありました。



新畑海岸 遠浅で綺麗な海岸です。



五明地区は山間の自然豊かな地区です。

Qなぜ地域おこし協力隊に？

7月までは福岡に住んでいました。以前、1年ほど松山に住んでいたことがあります。仕事で全国を回りましたが、その中で松山がとても気に入りました。一度松山で暮らしてみたいと思っていました。偶然、今回の募集をみつけたので応募しました。

Q松山の印象は？

以前松山に住んでいたときは、良い思い出がたくさんできました。五明地区にあるレインボーハイランドにもよく散歩にきました。ただ以前に比べ松山全体の活気がなくなっている気がします。



浅海小学校での英語教室の様子。

Qどんな活動に取り組んでいますか？

10月1日に浅海地区の観月祭が行われます。現在は、その準備を手伝っています。また、英語が得意なので、浅海地区を外国人向けに英語で紹介したホームページの作成や小学校で英語教室を行っています。

Q苦労していることはありますか？

買い物です。浅海にはスーパーもコンビニもありません。でもその不自由さを楽しんでいる気持ちで生活しています。

Qどんな活動に取り組んでいますか？

現在はまず地域を知ることに取り組んでいます。地区内を回って、地域の方の話を聞くことで地区の情報や住民のニーズを知ることができます。同時に人とのつながりを作ることもできます。

Q苦労していることはありますか？

実際に地域の方に話を聞くと様々な要望があります。五明地区全体を活気づけるにはどのような活動をすればいいのか、意見の集約に苦労しています。



改修中の古民家。地域の方が協力して改修に取り組んでいます。

Q浅海のおすすめスポットを教えてください

名石山と海に沈む夕日です。名石山は整備が進んでおり、頂上からは瀬戸内海の島々を見ることが出来ます。夕方、海に沈む夕日もとてもきれいです。

Q今後の目標を教えてください

空き家を活用して都市部の方や外国の方を浅海に呼び込みたいと考えています。浅海にはJRの駅もあります。こういった点も活用して、地域の活性化につなげたいと思います。また地域の方々の連携を深め、様々な知識を吸収しながら浅海の魅力をPRしたいと思っています。



浅海の夕日



ゴルフ場へ向かう道から見える景色

Q五明のおすすめスポットを教えてください

五明地区にはゴルフ場があります。ゴルフ場に向かう道路から見える景色が気に入っています。天気の良い日には瀬戸内海に浮かぶ島々や遠くは広島山口の方まで見渡すことができます。

Q今後の目標は？

現在は農家の方への支援を軸に考えています。そこに地域の方々が持つ様々な知識とアプリなどを活用して五明地区全体に人を呼び込むシステムづくりに取り組みたいと考えています。



まち協 チラシ・広報紙 講座

チラシ
広報紙



まちづくり協議会の広報担当者などを対象にした、チラシ（8月31日）・広報紙講座（9月9日）が開催されました。

講師に福田洋介先生をお迎えしてチラシや広報紙のデザインやレイアウトなどの基礎を学びました。

両日とも約20名が参加した講座では、文字のフォントや色使いなど基本的な講義を行った後、各地区のチラシや広報紙を使ったグループワークや添削を行いました。

参加者からは、「実際に自分たちが作ったチラシや広報紙を添削することでとても分かりやすかった」「いろいろな地区のまち協の人と交流できて良かった。」といった声が聞かれました。



添削後



添削前

地域力 パワーアップ大会

◆若者の力で地域をおこす◆
平成28年6月26日(日)
13:30～16:00
松山大学 カルフル・ホール

地域力「パワーアップ大会」若者の力で地域をおこす

6月26日(日) 13:30-16:00
松山大学 カルフル・ホール

◆キーポイント◆
◆参加費◆
◆申し込み◆
◆お問い合わせ◆



清水地区まちづくり協議会 地域振興部

どじょう施餓鬼



8月25日(木)清水地区の伝統行事どじょう施餓鬼が行われました。30年ほど前まではこの日に合わせ、多くの出店が並びましたが、ここ数年は姿を消していました。清水まち協地域振興部では、昔の賑わいを取り戻そうと出店の復活を計画し、この日はわたがしやかき氷、くじ引きなどの出店が並びました。

どじょう施餓鬼とはどじょうを供養のために川に放す伝統行事です。出店の復活を計画した清水まち協高野良夫地域振興部長は「予想以上に多くの人に参加してもらえてうれしかった。来年以降も是非続けて行きたい」と話してくれました。



垣生地区まちづくり協議会

「垣生の夏祭り」



8月6日(土)垣生地区まちづくり協議会による「垣生の夏祭り」が開催されました。垣生地区ではしばらく夏祭りは実施されていみせんでしたが、今回はまちづくり協議会が中心となり夏祭りを復活させました。この日は天候にも恵まれ、会場の垣生中学校グラウンドには、子どもから高齢者まで約2,000人の人出があり、大変な賑わいとなりました。

第8回 まちづくりで輝く人

地域で活躍している人を紹介します



生石地区まちづくり協議会 替地 和人 教育文化部長

趣味はテニスとボランティア活動です。教職を退いて5年になります。が青少年の健全育成に関わることをライフワークです。

Q 生石地区はどんな所ですか？

生石地区は松山市の西部に位置し、愛媛の空の玄関口である松山空港を擁しています。地区全体を展望できる垣生山は頂上に公園が整備され緑にあふれています。菅原道真ゆかりの弓敷天満宮、履脱天満宮などの歴史的、文化的遺産を守りつつ、活性化への挑戦を怠らない地域です。

Q どのような活動に取り組まれていますか？

生石地区のシンボルである垣生山を里山として整備しています。この垣生山を中心に地域交流の促進や地域の活性化に取り組んでいるほか、来年のえひめ国体に向け松山空港での花づくりなどにも取り組んでいます。

Q 活動を教えてください。

子どもや家庭を対象とした活動に生きがいを感じています。ただ青少年の社会参加活動が今一歩なので先進地域を手本にしていきたいと考えています。

Q 今後の目標、抱負を教えてください。

子どもたちに地域を知ってもらい、伝統文化を継承していくことが大切だと考えています。「子どもは家庭で育ち、学校で学び、地域で伸びる」という言葉が好きです。未来のまちづくりの主役である青少年の社会参加の場を作っていきたいと思えます。